

もくじ

まえがき

2

第一章 自己紹介と今の事業を始めたきっかけ

9

私の略歴

.....

10

なぜ児童福祉施設の運営と経営コンサルタントとして働くことを選んだのか

14

株式会社の立場

.....

21

福祉施設は他の事業を持つとよい

.....

23

スタッフの質

.....

25

様々な方の様々な方面からの協力が必要である

.....

28

受け入れる勇気も必要

.....

30

第二章 個性を伸ばせる社会とは

発達障害とは	32
精神障害とは	44
障がいは個性である	48
個性で功績を残してきた偉人たち	49
障がいを持っているからといって特別扱いをしますか？	55
発達障害の方をどう扱ったらいいのかわからない	57
適切な対応をすればとんでもない才能が引き出せる	58

第三章 個性をいかに伸ばせるか

支援ではなく伴走を	61
何にこだわり、何が得意なのか	62
発達障害という個性を伸ばすことで、有能な人材に	63
成長がゆっくりな方の伸ばし方	70
障がいを理由に就職ができなかったり、休職、退職をしてしまった際には	79
就職よりも先に来る進路の悩みについて	80
実際に行った・行っている支援とその結果の例	83
今後の支援の方向性	90

第四章 個性は企業で武器になる！

日本の企業では協調性の高い方が好まれる傾向が強い	93
今後の国の施策と人口動態から見る障がい者雇用について	94
強い個性を持つ人材は企業側として雇うのが怖いという意見があるが	99
未知数だからマイナスなのか？	102
福祉サービスを受けることは悪いことか？	104
個性は企業で武器になる	105
子どもたちが力を発揮できるように	106
放課後等デイサービスの役割とは	108
親の会について	111

第五章 まとめと今後の展望

112

職場などで個性の強い方と一緒に何かをすることになったら

児童福祉に留まらないワンストップサービスの実現

福祉業界の改善

障がい者の雇用促進へのアプローチ

119 117 114 113

第六章 ていーせるの取り組みの紹介

122

「ていーせる」とは.....

123

あとがき

130